

平成 25 年度

「全国学力・学習状況調査」  
— 結果の分析と今後の取り組み —

大阪市立大淀中学校

はじめに	.....	1
1 調査の目的		
2 調査の対象		
3 調査内容		
平成 25 年度「全国学力・学習状況調査」検証シート	.....	2
国 語	.....	3
数 学	.....	4
基本的生活習慣・自尊感情・規範意識	.....	5
家庭学習・読書・学びの質の改善・言語力の育成	.....	6
※ 生徒質問紙調査結果データ		

## は じ め に

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、平成25年4月24日（水）に、3年生を対象として、「教科（国語・数学）に関する調査」と「生徒質問紙調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただきため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎないと考えています。

この調査結果を参考とし、本校では、様々な教育活動をとおして、総合的に生徒の学力向上をめざした取り組みを進めてまいります。

### 1 調査の目的

- (1) 義務教育の機会均等とその水準向上の観点から、生徒の学力や学習状況を継続的に把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 学校における生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- (3) 以上のような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

### 2 調査の対象

- ・国・公・私立学校の中学校第3学年生徒  
大淀中学校 3年生 94名

### 3 調査内容

#### (1) 教科に関する調査

主として「知識」に関する問題 【国語A・数学A】	主として「活用」に関する問題 【国語B・数学B】
<ul style="list-style-type: none"><li>・身につけておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容</li><li>・実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能など</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力</li><li>・様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力など</li></ul>

#### (2) 生徒質問紙調査

##### 児童生徒質問紙調査

学習意欲 学習方法 学習環境 生活の諸側面に関する調査

# 平成25年度「全国学力・学習状況調査」検証シート

大阪市立大淀中学校

生徒数

94名

## 平均正答率 (%)

	国語A	国語B	数学A	数学B
学校	77.3	66.9	72.6	49.1
大阪市	72.2	61.0	59.6	37.1
全国	76.4	67.4	63.7	41.5

## 平均無解答率 (%)

	国語A	国語B	数学A	数学B
学校	0.9	0.7	1.8	11.5
大阪市	3.6	4.7	7.2	20.9
全国	2.4	2.8	5.3	16.7

## 結果の概要

全国と本校との平均正答率のポイント差は、以下のとおりであった。

国語A +0.9 国語B -0.5

数学A +8.9 数学B +7.6

また、平均無解答率については、国語A・B、数学A・Bのすべてにおいて、全国平均を大きく下回った。

## これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

本校では、昨年度までの調査結果を参考にして、学校教育改善「アクションプラン」を策定し、取り組み内容を明確化して、教育活動を推進している。

今年度の取り組みテーマの一つ目を、学力向上に関わり、「わかる授業の創造とできる学力の定着」—自立的に学習する生徒像—として、授業におけるわかりにくく、わからないことに応えた指導に努めている。また、一生徒の学び方—として、学習評価を次からの学びにつなげるための評価活動の充実と言語活動の機会を多く設定した取り組みを進めている。テーマの二つ目を、「信頼ある教育活動に向けて」—行きたい学校、行かせたい学校づくりとして、多様な学びの場における「学びTAI」ボランティア、言語活動の充実を図る「図書活動支援」・「読み聞かせ」ボランティアの導入を進め、学力の向上に向けた取り組みを進めている。

昨年度の調査結果と比較すると、国語の平均正答率がわずかに低下したが、数学の平均正答率は、大幅に向上している。無解答率が著しく低く、生徒質問紙における国語・数学ともに授業はわかりやすいと回答している率も高いことから、現在取り組み中の学校教育改善「アクションプラン」の内容の深化・充実を図っていくことが今後の取り組むべき課題と考える。

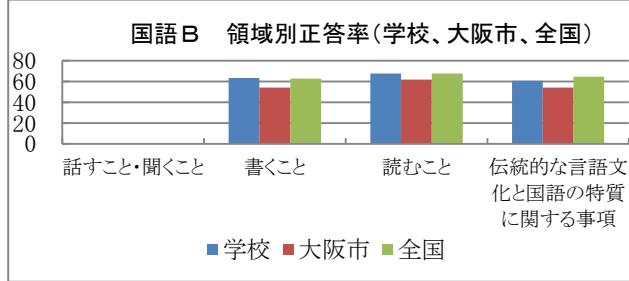
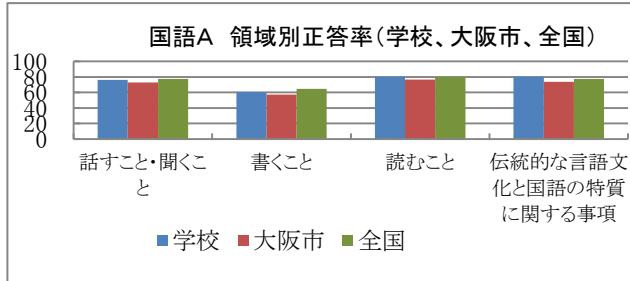
## 【国語】

### 結果の概要

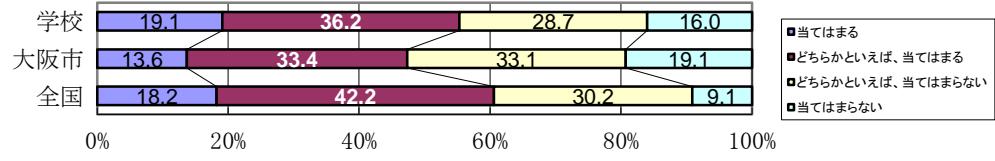
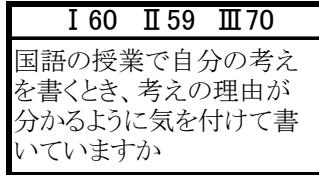
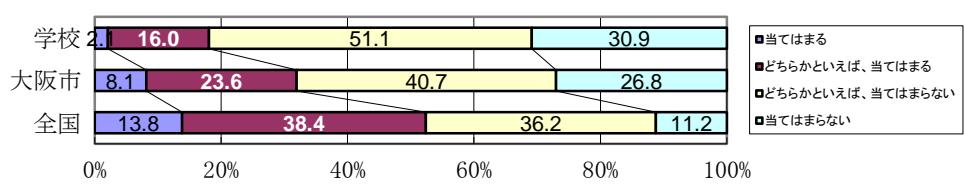
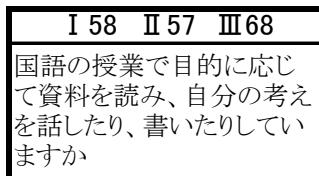
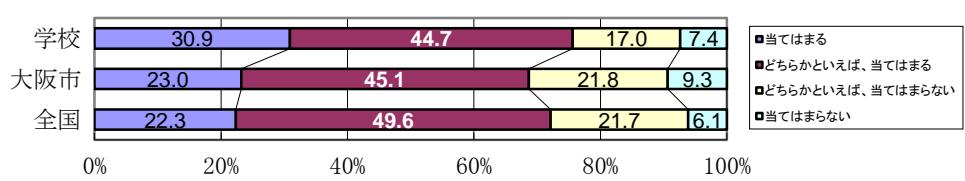
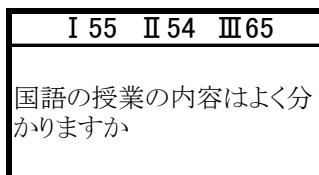
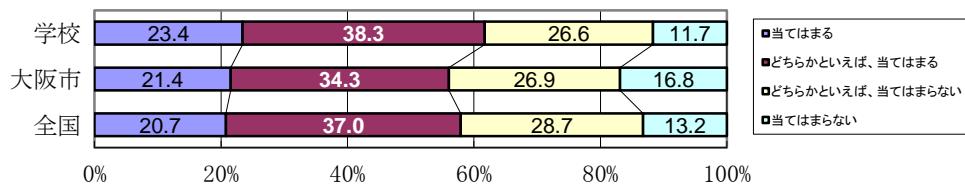
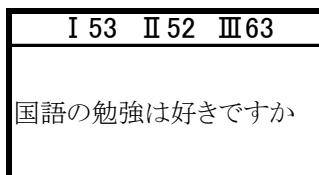
全国平均と比べ、国語の学習への参加や授業内容の理解については、あまり差は見られないが、「国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか。」の問い合わせて、全国との差は、34ポイント低かった。問題別では、A問題の「書くこと」において4ポイント、B問題の「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」において4ポイント、全国平均よりも低いという結果であった。

学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
	書くこと	4	60.4	57.3
	読むこと	6	80.5	76.8
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	18	80.3	73.9
				77.5

学習指導要領の領域等	平均正答率(%)			
	学校	大阪市	全国	
	話すこと・聞くこと	0	—	—
	書くこと	3	63.5	54.0
	読むこと	8	67.7	61.9
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	1	60.6	54.2
			64.6	



### 国語に関する「生徒質問紙」



### 成果と課題

国語に対する関心や意欲を持っている生徒は多いが、資料から読み取る力や、それに基づいて自分の考えを述べる力が乏しいと読み取れる。記述問題で、本文から抜き出したり、筆者の意見を述べたりすることは比較的答えられていることから、表現力を育成するような指導方法を工夫していかなければならないと考える。

### 今後の取組

授業の中で、文章の要約の仕方や資料から読み取った内容を文章にする練習を行う。また、発言の場を多く設け、筋道を立てて考える手段や表現の仕方を学ばせ、「自分の思いや考えを説明できる力」がつくよう働きかけていく。

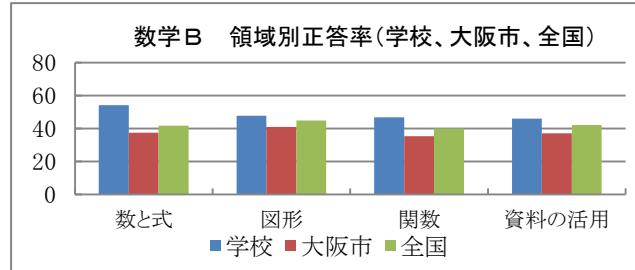
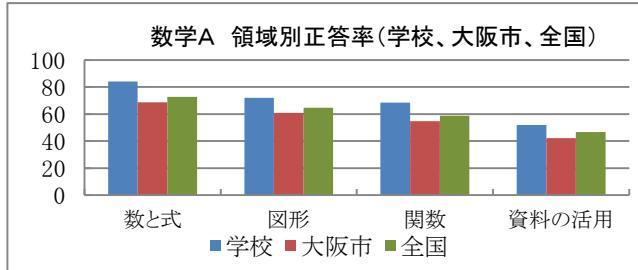
## 【数学】

### 結果の概要

全国平均正答率をA問題・B問題ともに大きく上回った。「数と式」では、A問題で11ポイント、B問題で13ポイント高く、「関数」では、A問題で10ポイント、B問題で7ポイント全国平均よりも高かった。また、生徒質問紙では、「数学の授業の内容はよく分かりますか」の問いに7ポイント高かったが、「数学の授業で学習したこと普段の生活の中で活用できないか考えますか」においては、13ポイント全国平均よりも低いという結果であった。

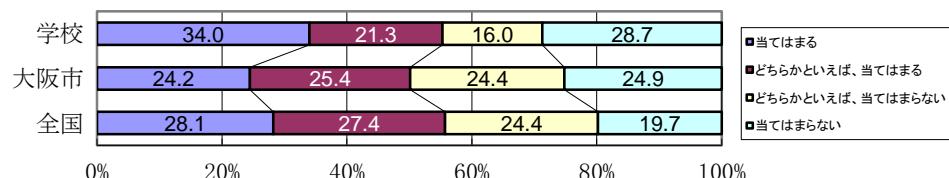
A 問 題	平均正答率(%)			
	学校	大阪市	全国	
学習指導要領の領域等	数と式	11	84.0	68.6
	図形	12	72.1	60.8
	関数	9	68.4	54.7
	資料の活用	4	51.9	42.3

B 問 題	平均正答率(%)			
	学校	大阪市	全国	
学習指導要領の領域等	数と式	5	54.3	37.6
	図形	2	47.9	41.0
	関数	6	46.8	35.4
	資料の活用	3	46.1	37.1

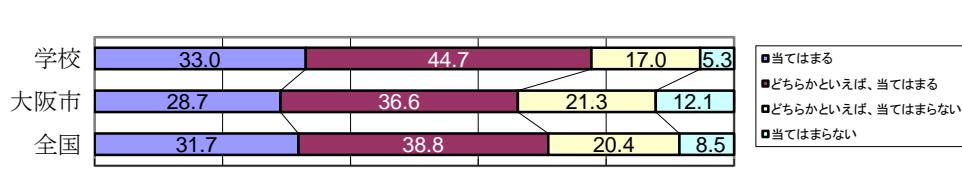


### 数学に関する「生徒質問紙」

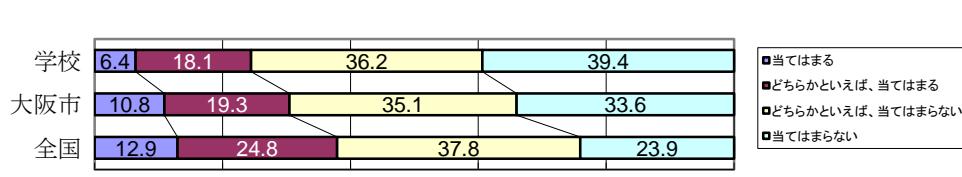
I 73	II 62	III 73
数学の勉強は好きですか		



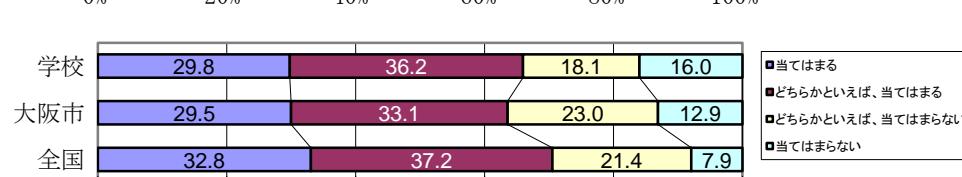
I 75	II 64	III 75
数学の授業の内容はよく分かりますか		



I 78	II 67	III 78
数学の授業で学習したこと普段の生活の中で活用できないか考えますか		



I 81	II 70	III 81
数学の授業で公式やきまりを習うとき、その根拠を理解するようにしていますか		



### 成果と課題

基礎的・応用的な学力が向上し、定着が高いレベルでできている。授業内容を理解しながら、好んで学習に取り組めていることが、分野にかたよりなく、成果につながっていると思われる。今後は、日常生活への活用を実感させる工夫が課題である。

### 今後の取組

数学の内容を理解させ、できる、わかるることを実感できることで意欲の向上を図ってきたが、さらなるレベルアップのため、数学への興味・関心を深めていく必要がある。日常生活につながる数学や応用力など、数学の本質的な楽しさにふれさせる指導をめざしていきたい。

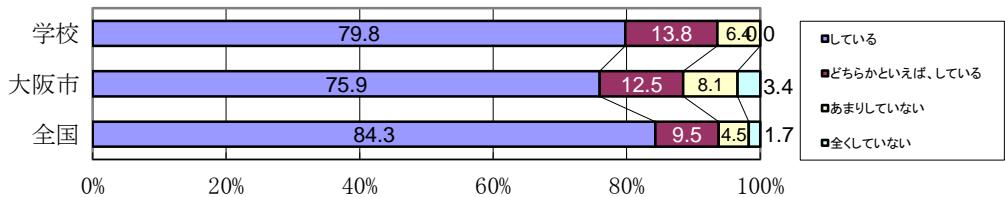
## 基本的生活習慣・自尊感情・規範意識

### 結果の概要

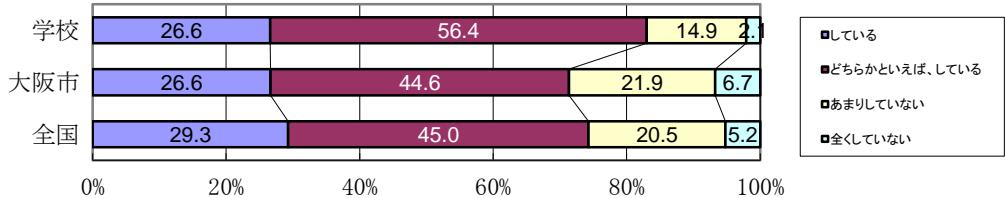
- 基本的生活習慣では、「朝食を食べているか」は、全国平均並みである。また、「毎日同じ時間に寝ているか」では、「している」「どちらかといえばしている」を合わせると、全国平均を9ポイント上回る。
- 自尊感情では、「自分には、よいところがあると思うか」は、全国平均を上回る。
- 規範意識では、「学校の規則を守っているか」は、全国平均を上回り、「当てはまる」において13ポイント上回る結果であった。

### 質問番号 質問事項

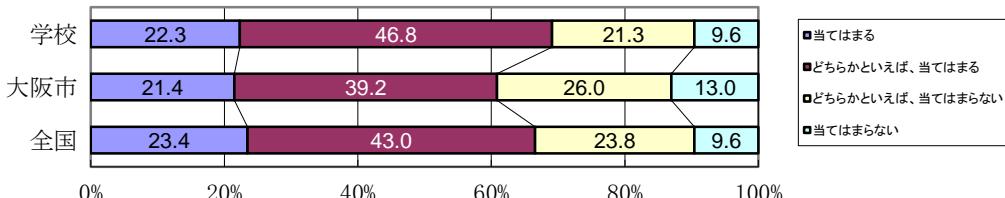
#### I 1 II 1 III 1 朝食を毎日食べていますか



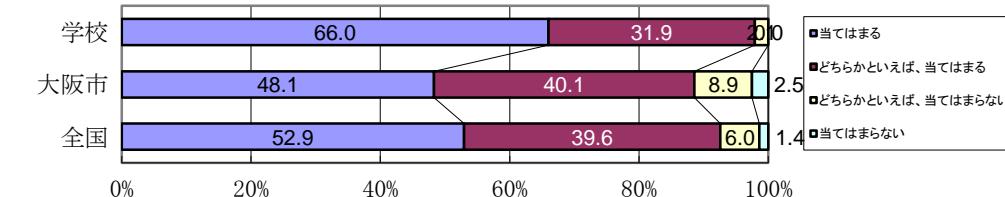
#### I 2 II 2 III 2 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか



#### I 6 II 6 III 6 自分には、よいところがあると思いますか



#### I 44 II 41 III 45 学校の規則を守っていますか



### 成果と課題

- 朝食、就寝の習慣は全国平均並みで、基本的習慣は確立されていると考えるが、「している」の割合が低い。
- 自尊感情は、昨年度結果を大きく上回り、全国平均を上回った。
- 規範意識では、全国平均を上回り、よく守っている割合が高いのが評価できる。

### 今後の取り組み

- 基本的な生活習慣の確立については、今後とも保護者、地域への啓発を進めていく。
- 自尊感情については、1年生時からの取り組みの成果であると考えるが、家庭教育との連携の在り方を模索していく。
- 規範意識では、規則を守っている意識は高いが、自ら守るという実態につなげていく指導に努める。

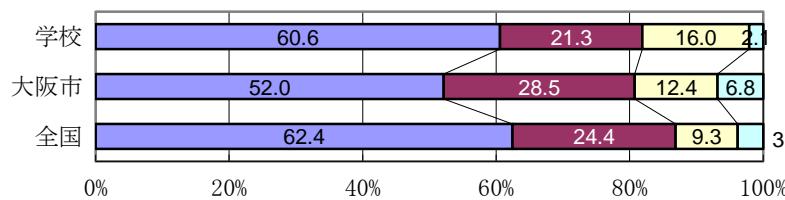
## 家庭学習・読書・学びの質の改善：言語力の育成

### 結果の概要

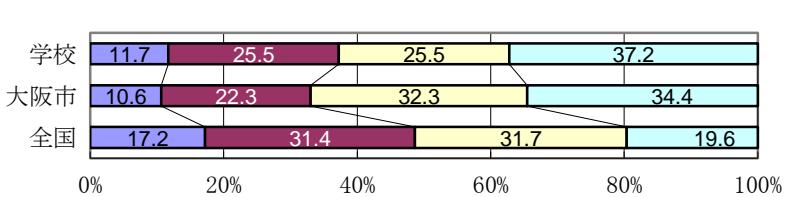
- 家庭学習では、「学校の宿題をしているか」は、全国平均より5ポイント低く、「学校の授業の復習をしているか」では、全国平均より11ポイント低い。
- 読書では、「読書は好きか」は、全国並みであるが、「当てはまらない」が全国より6ポイント低い。
- 学びの質の改善では、「自分の考えを他の人に説明したり、文章を書いたりすることは難しいか」において、全国平均を6ポイント上回る。
- 言語力の育成では、「生徒の間で話し合う活動をよく行っていると思うか」は、全国平均並みであるが、「当てはまる」において、12ポイント下回る結果であった。

### 質問番号 質問事項

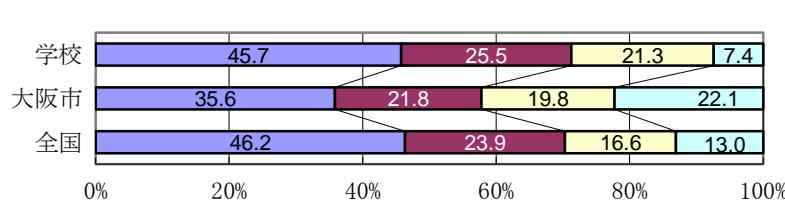
#### I 30 II 25 III 35 家で、学校の宿題をしていますか



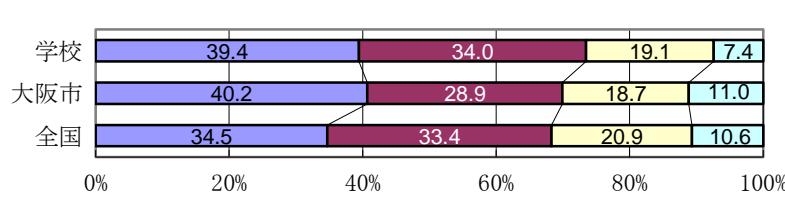
#### I 32 II 27 III 37 家で、学校の授業の復習をしていますか



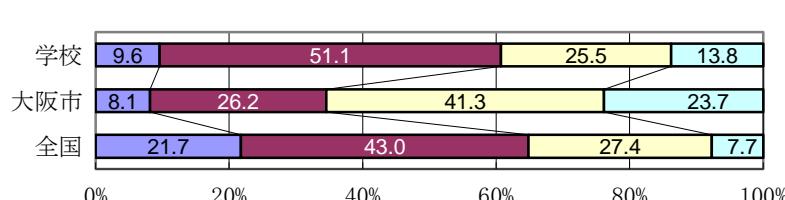
#### I 56 II 55 III 66 読書は好きですか



#### I 52 II 51 III 61 学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章を書いたりすることは難しいと思いますか



#### I 50 II 48 III 57 普段の授業では、生徒の間で話し合う活動をよく行っていると思いますか



### 成果と課題

- 家庭学習では、宿題はしているが、予習・復習をする割合が低い課題がある。
- 読書が好きが当てはまらない割合が低く、読書習慣が身についていると考える。
- 学びの質の改善とともに言語力の育成について、全国並みであるが一層の取り組みの展開が求められる。

### 今後の取り組み

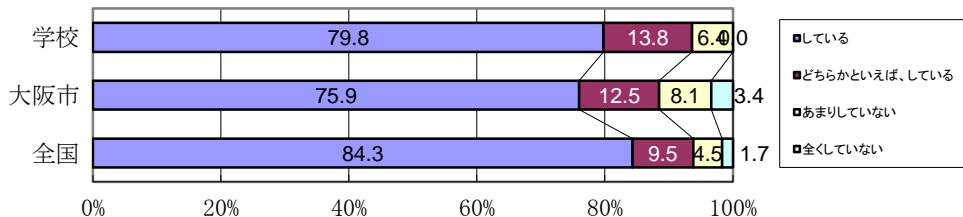
- 家庭学習の習慣化に向け取り組んできた。今後は、宿題に加えて予習・復習の定着に向け取り組んでいく。
- これまで言語活動の取り組みを進めてきており、意見発表の機会や場の設定を意図的に設定していることに効果があると考えるので、今後ともより一層の展開を進める。

質問番号	質問事項
------	------

# 生徒質問紙調査結果データ

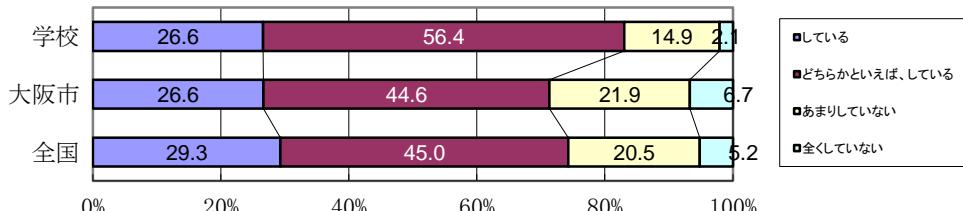
I 1 II 1 III 1

朝食を毎日食べていますか



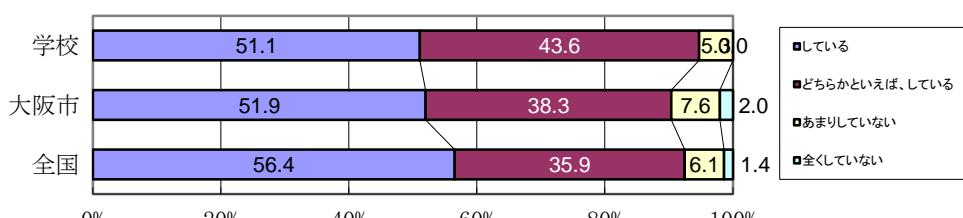
I 2 II 2 III 2

毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか



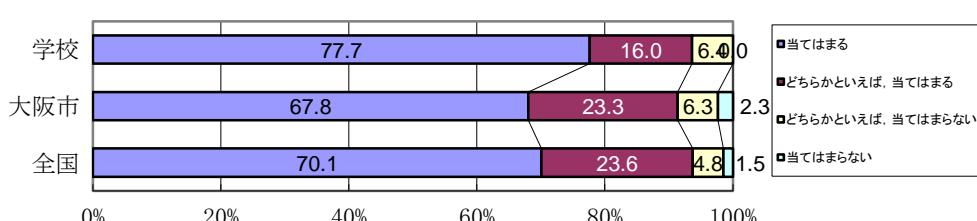
I 3 II 3 III 3

毎日、同じくらいの時刻に起きていますか



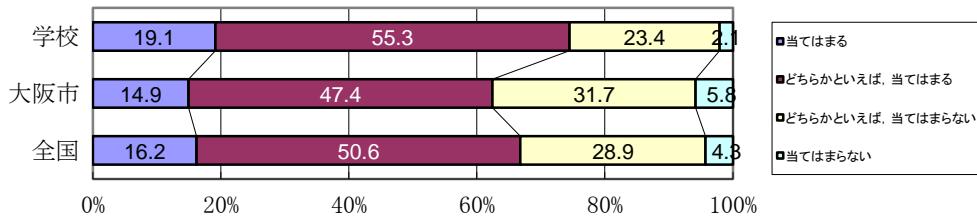
I 4 II 4 III 4

ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがありますか



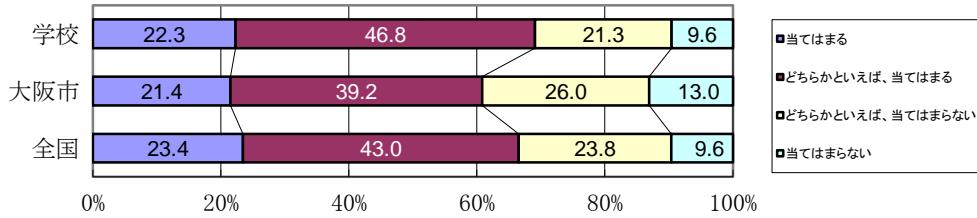
I 5 II 5 III 5

難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦していますか



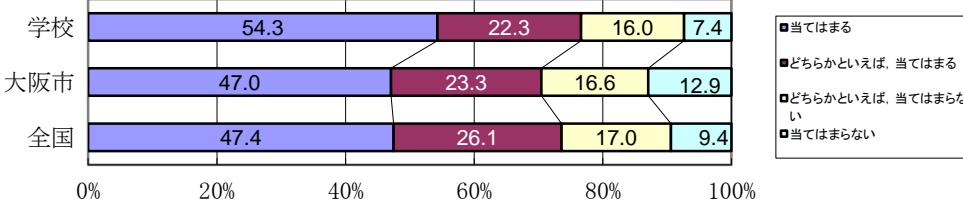
I 6 II 6 III 6

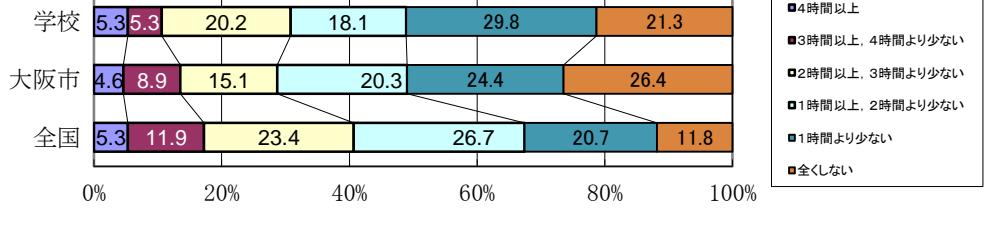
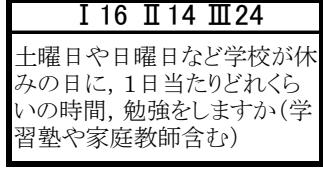
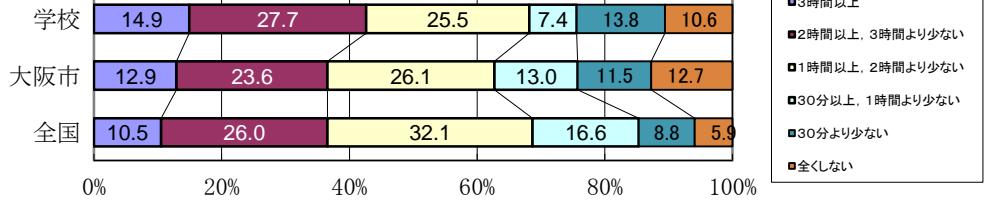
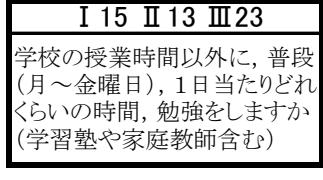
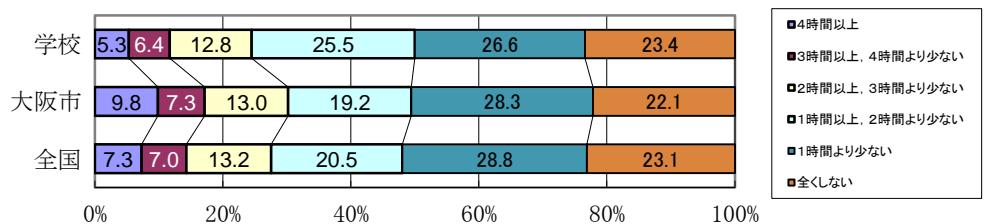
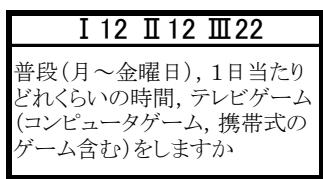
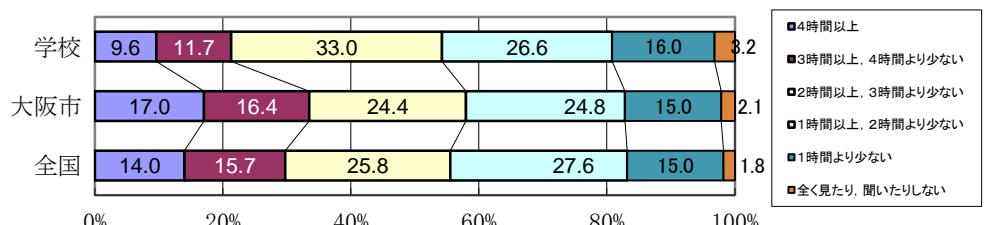
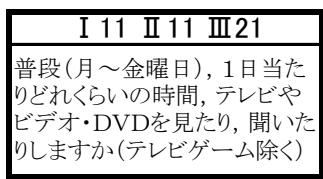
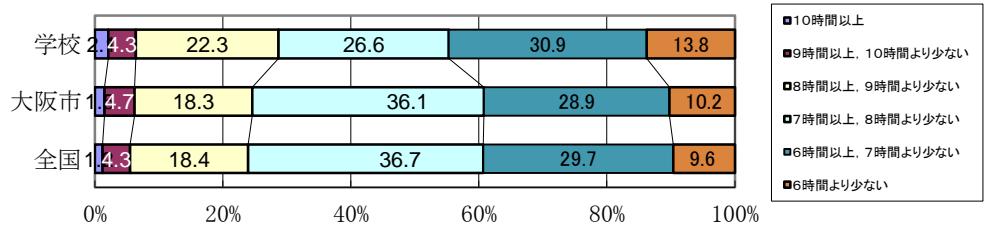
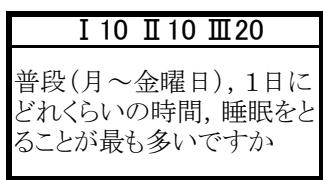
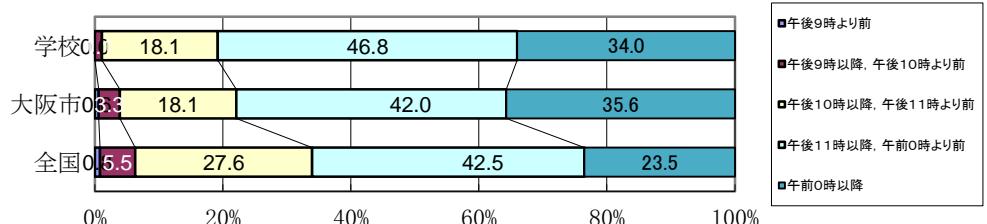
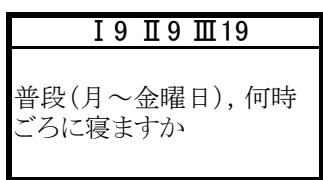
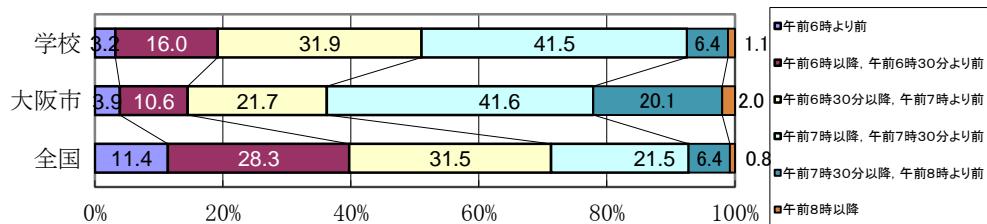
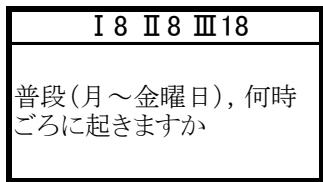
自分には、よいところがあると思いますか

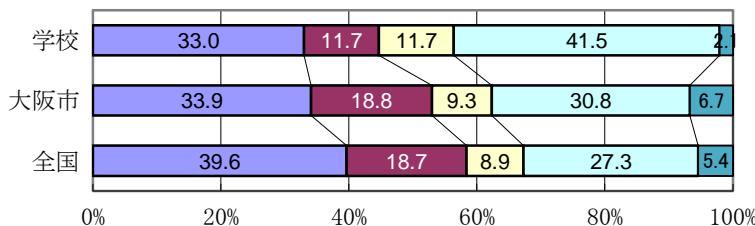
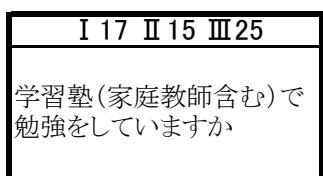


I 7 II 7 III 12

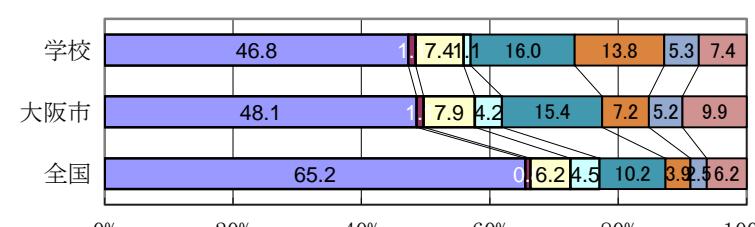
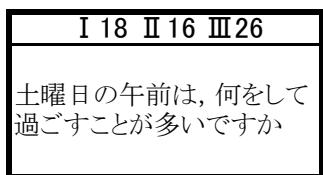
将来の夢や目標を持っていますか



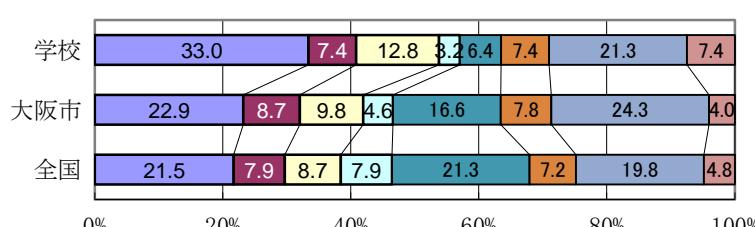
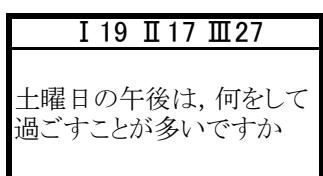




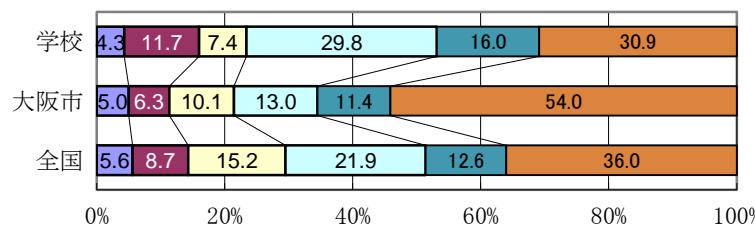
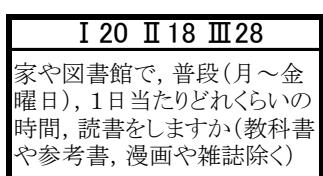
- 学習塾に通っていない
- 学習塾など学校や家以外の場所で勉強している
- 学校の勉強でよく分からなかった内容を勉強している
- 上記2, 3の両方の内容を勉強している
- 上記2, 3の内容のどちらともいえない



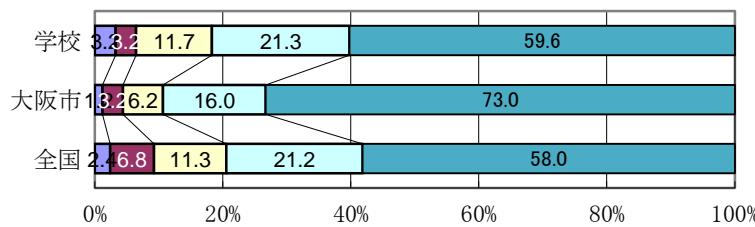
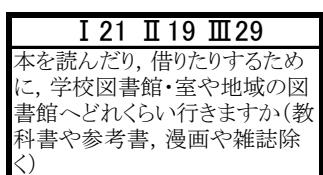
- 学校の部活動に参加している
- 学習塾など学校や家以外の場所で勉強している
- 習い事やスポーツ、地域の活動に参加している
- 家で勉強や読書をしている
- 家でテレビやビデオ・DVDを見たり、ゲームをしたりしている
- 家族と一緒に過ごしている
- 友達と遊んでいる
- 1~7以外



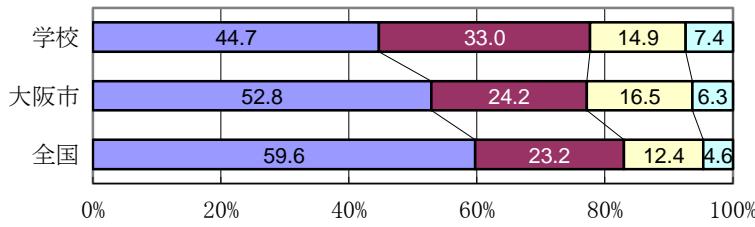
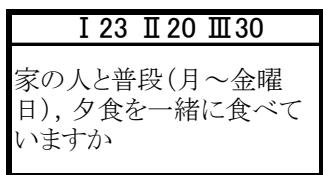
- 学校の部活動に参加している
- 学習塾など学校や家以外の場所で勉強している
- 習い事やスポーツ、地域の活動に参加している
- 家で勉強や読書をしている
- 家でテレビやビデオ・DVDを見たり、ゲームをしたりしている
- 家族と一緒に過ごしている
- 友達と遊んでいる
- 1~7以外



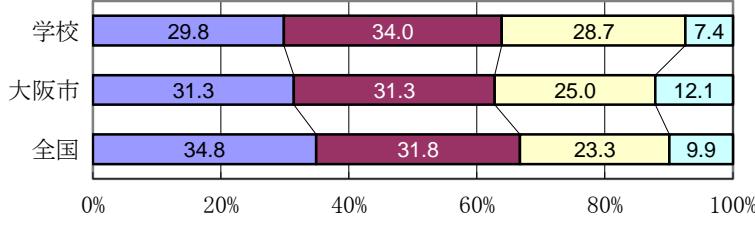
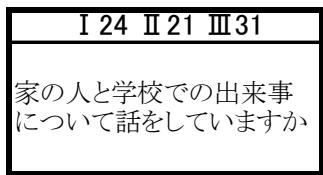
- 2時間以上
- 1時間以上、2時間より少ない
- 30分以上、1時間より少ない
- 10分以上、30分より少ない
- 10分より少ない
- 全くしない



- だいたい週に4回以上行く
- 週に1~3回程度行く
- 月に1~3回程度行く
- 年に数回程度行く
- ほとんど、または、全く行かない



- している
- どちらかといえば、している
- あまりしていない
- 全くしていない



- している
- どちらかといえば、している
- あまりしていない
- 全くしていない

